





4回途中から救援し、好投した倉敷商の永野  
(森川進豪撮影)

## 2年生左腕 永野 見事な救援

172センチ、59キロ。細身の2年生左腕が仙台育英の強力打線の前に立ちほだかった。倉敷商は2番手の永野が6回4安打無失点と堂々の投球を披露した。四回無死二塁から救援。自身のエラーも絡んで均衡を破られたが、五回以降は落ち着きを取り戻し「最大限の力を発揮できた」。130キロ後半の直球と切れのあるスライダーで厳しくコースを突いて2安打に抑え、7三振を奪った。

いつもは「先輩にお任せ」という打撃でも見せた。「甲子園という舞台が打たせてくれた」。六回2死三塁、高めの直球を鮮やかにほじき返した右前打は今夏の初ヒット。貴重な3点目をたたき出し、自らを棄にした。

夏季県大会に続く活躍で確かな手応えを得た背番号1。「来年こそ『続き』がある甲子園でスコアボードにゼロを並べ続けたい」。新チームの大黒柱として1年後、再び躍動する姿を思い描いた。(田井香菜子)



4回2死、倉敷商の福島が中越え二塁打を放つ

## 主砲・福島 反撃の口火

これでもかというフルスイングで反撃の口火を切った。「今までやってきたことは正しかった」。この1年、打力アップに力を注いできた倉敷商は4番福島が打線に火を付けた。

0-1の四回、2死走

者なし。表の守りで相手の先制点を呼んだ4番入江の痛烈な二塁打に刺激された主砲は「自分がこの流れを変えてやる」。ファーストストライクの直球を豪快に振り抜いた打球は弾丸ライナーで中堅手の頭上を

越える二塁打。続く田村の同点適時打につなげた。

夏季県大会でも勝負強い打撃を見せた右打者は旧チームからの主力。「絶対に勝たないといけなかったから、本当にうれし」。コロナ禍でセンバ

ツ切符を失った悔しさをただけでなく、昨年の全国選手権岡山大会決勝で惜敗し、涙を流した先輩たちの無念も背負って臨んだ夏だった。「イニングが進むにつれてどんどん寂しくなるくらい、すごく楽しい場所だった」。憧れの舞台で過ごした濃密な時間は一生忘れない。

(田井香菜子)

### 倉敷商 監督と部員のパイプ役・角南

## 「笑って終わる」



「総合マネジャー」として選手たちを下文えしてきた角南聖太郎＝倉敷商高野球部グラウンド

## 外野ノック 最後の任務

「笑って終わる」として選手たちを下文えしてきた角南聖太郎＝倉敷商高野球部グラウンド

2020年甲子園高校野球交流試合に出場する倉敷商は15日の第3試合で仙台育英と対戦する。仲間の活躍を信じているのは「総合マネジャー」としてチームを支えてきた角南聖太郎（3年）。「春のセンバツ出場を決めながら新型コロナウイルスの影響で現地に立つことができなかった苦境を乗り越え、迎える大舞台。これまで耐えて耐えて頑張ってきた。笑って終わる姿が想像できる」と期待する。

選手として試合に出ることは3月下旬だった。毎

### 2020年甲子園 高校野球 交流試合

後半戦スタート

## 倉敷商、きょう仙台育英戦

2020年甲子園高校野球交流試合は15日、甲子園球場で後半3日間の高（高）が国士館（東京）に挑む。第3試合は仙台育英（宮城）と倉敷商の対戦。第2試合では、今春の第92回選抜高校野球大会に戦力以外の要素を加味する21世紀枠で選出されていた磐城（福）で前半3日間が行われた。

子園球場で後半3日間の高（高）が国士館（東京）に挑む。第3試合は仙台育英（宮城）と倉敷商の対戦。第2試合では、今春の第92回選抜高校野球大会に戦力以外の要素を加味する21世紀枠で選出されていた磐城（福）で前半3日間が行われた。

### きょうの試合

- ▽第1試合（10時） 履正社（大阪）－星 稜（石川）
- ▽第2試合（12時40分） 磐 城（福島）－国士館（東京）
- ▽第3試合（15時20分） 仙台育英（宮城）－倉敷商（岡山）

### 仙台育英－倉敷商 見どころ

昨秋の東北、中国大会王者の対戦。仙台育英は田中、入江ら打線に切れ目がなく、東北大会4試合で35得点。倉敷商は得意の継投でかわせるか。福家が変化球で打ち取り、永野につなげたい。

## 甲子園交流試合 倉敷商高が勝利報告



伊東市長（左）に交流試合の様子を話す選手

## 市長に選手ら

8月10日から6日間の活躍だった田村さん開かれた「2020年甲子園高校野球交流試合」に出場し勝利を挙げた倉敷商業高（倉敷市白楽町）の選手らが21日、市役所を訪れ、伊東香織市長に好成績を報告した。

川井敏之校長、伊丹健野球部長、主将で遊撃手を務めた原田将多さん（3年）、捕手の田村幸哉さん（同）の4人が訪問。原田さんは「試合を通じ、感謝の気持ちが強くなって引退できた」、3打点

の活躍だった田村さんは「最初は緊張したが、インニングを重ねることに楽しくなってきた」と笑顔を見せた。市長は「市民に大きな元気をくれたと思うている」とたたえた。

交流試合は、新型コロナウイルスの感染拡大で中止になった今春の選抜大会に選出された32校が出場。倉敷商業は昨秋の東北大会を制した仙台育英（宮城）と15日に対戦し、61で快勝した。

（太田知二）